ドキュメンタリー映画 『Cuba Cuba Cuba』 芸術っていったい誰のもの？

11 月 23 日　待望のＤＶＤ発売！（日本語字幕付き）定価 3000 円（税別）

富田君子（『Cuba Cuba Cuba』コーディネーター）

12月6日 キューバ友好フォーラムの会場で販売します♪

人間愛に満ちた平和を願う人びと

キューバ、陽気なカリブ海の国、貧しいけれど人生を楽しむことを知る人びとが住む社会主義の国。日本人が抱くキューバのイメージはそのようなものだと思います。

そこには音楽、美術、映画、スポーツなどが人々の中に根を張り、文化をごく自然に普通に享受する人びとがいます。1959 年革命で教育･医療の無料化を実現したキューバ。

芸術っていったい誰のもの？　監督のその問いかけに対する様々な答えを『Cuba Cuba Cuba』を通して得ることができるでしょう。

私は、2010 年、撮影のため西川和子監督、カメラマンとともにキューバを訪れ、現地チームと行動を共にし、有名無名な人々へのインタビューをじかに見る機会を得ました。この作品は、彼らの飾らない自然な受け答えから、その人物像、家族関係、国への思い、未来への夢などを浮かび上がらせています。人間愛に満ちた平和を願う人びとがそこにはいます。

なお同作品の出演者の一人でもあり、本年６月『Cuba Cuba Cuba』プレミエルに来日し、キューバの特別支援教育や医療について日本各地で講演をしたアレイダ・ゲバラさんも日本語版発売に当たり、「キューバを知らない人、カリブ海のこの美しい島に住むエネルギーに満ち、優しく、陽気なキューバの人びとを知らない人は、このドキュメンタリーを通して、親しみを感じ始めるでしょう」とメッセージを寄せてくれました。

この作品を通して優しく・暖かくそして困難を笑いに変えてしまう強いキューバの人々との色々な出会いがありますよう心から願っています。

ドキュメンタリー

『Cuba Cuba Cuba　芸術っていったい誰のもの？』

スペイン語（日本語字幕付）

■制作･監督･作案■

西川和子／アソシエイツ･デイレクター:フリオ･アカンダ

■出演者■

シルビオ･ロドリゲス

ラテンアメリカを代表するシンガーソングライター。映画で流れる「オハラ」は世界中で愛される大ヒット曲。

アナ･フィデリア･キロット

陸上競技選手。1992 年バルセロナ、1996 年アトランタの両オリンピックでメダルを獲得した。

サイダ･デル･リオ

キューバで最も評価が高い女流画家。絵画、彫刻、陶器、壁画のほか、イラストレーターとしても活躍。

チューチョ･バルデス

キューバの偉大なジャズ･ピアニスト。ラテン･ジャズ･バンド「イラケレ」などでグラミー賞を 5 回受賞。

セネル･パス

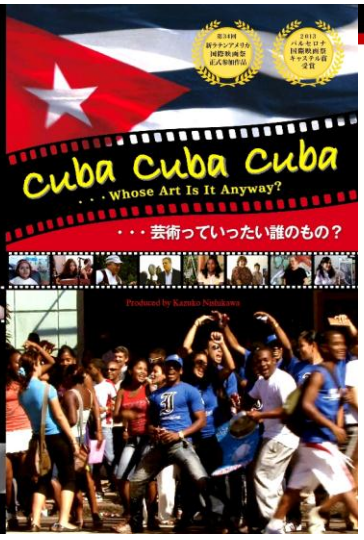
ベルリン国際映画祭･銀熊賞「苺とチョコレート」の原作者･脚本家。「バスを待ちながら」の脚本も手掛けた。

ネルソン･ドミンゲス

キューバを代表する国際的画家。独創性あふれる作品を生み出し、世界的に人気が高い。

■お求め･問合せ■

Ahora　corporation　アオラ･コーポレーション
Tel　03-5336-6957　　Fax　03-3247-1263
http://www.ahora-tyo.com/　　E-mail　info@ahora-tyo.com

上記ウェブ･ショップ以外に、全国のＣＤショップ、各種ショッピング･サイトでご購入いただけます。

富田君子　E-mail kimito@lilac.plala.or.jp　Fax 045-563-7482